



A Shorter Course in English for Business Meetings

Discussion

5 分間 会議英語〈ディスカッション力の育成〉

Kazushige Tsuji
Hiroaki Miyake
G. Clint Denison
Setsu Tsuji



NAN'UN-DO

はじめに

世界は With/Post コロナの時代に突入し、社会・経済活動は新しい局面を迎えています。まさに、将来の予測が困難な状況、すなわち VUCA* 時代において、われわれを取り巻く環境は大きく変化しています。そのような状況の中、世界のボーダレス化も着実に進んでおり、企業や NGO・NPO などの団体が開催する対外会議・社内会議における「会議英語力」はますます必要となっています。

本テキストは、会議で不可欠な「英語ディスカッション力」を身につけることを目的としています。様々なビジネスを念頭にディスカッションで求められる英文（内容、語彙）を効果的に習得できるよう通訳訓練を取り入れるなどの工夫がされています。また、各種業界の会議で使用される「専門用語」を含む文例とその解説を通して、ビジネスに関する知識を深めることができます。

国際理解と国際協力を促進する大切さが問われる現在、『会議英語＜ディスカッション力の養成＞』で身につけたディスカッション力を、みなさんが国際的な活動の場で活かされることを願ってやみません。

最後に、このような貴重な機会をあたえてくださった南雲堂編集部の加藤敦様に厚くお礼申し上げます。

A Shorter Course in English for Business Meetings < Discussion >

著者一同

*Copyright © 2022
By
Kazushige Tsuji
Hiroaki Miyake
G. Clint Denison
Setsu Tsuji*

*All Rights Reserved.
No part of this book may be reproduced in any form without written permission
from the authors and Nan'un-do Co., Ltd.*

* Volatility（変動性）、Uncertainty（不確実性）、Complexity（複雑性）、Ambiguity（曖昧性）の頭文字を並べたもの。

目的

世界のボーダレス化が進む中、企業や NGO・NPO などの団体が開催する対外会議・社内会議における英語ディスカッションを効果的に行うために必要な英語力と知識を身につけます。

特長

1. 本テキストは、会議での英語ディスカッション力を効果的に身につけるために以下の工夫をしています。

- (1) 20 Units で構成され、実際のディスカッションで使われる内容・語彙をカバー
- (2) 15 単語以内で構成される実用的な 10 英文を各 Unit で紹介
- (3) ビジネス会議で使用される「専門用語」を各 Unit で5つ解説
- (4) 英単語の「穴埋め問題」と「整序問題」を各 Unit に準備
- (5) プロの通訳者養成で使われている訓練方法（リテンション、逐次通訳）を採用

2. 本テキストは、通訳の授業・研修にも有用です。

学習方法（声に出す訓練）：以下の訓練を通して、表現力・瞬発力を養います。

1. リテンション（英語→英語）

学習者は英文を聞いて、その英文を限られた時間内に復唱します。要領はリピーティングとほぼ同じです。リテンションの場合、聞いた英文を復唱する際に「言い切る」ことを守り、そのため必要に応じて原文に含まれない英語の単語や表現を使っても結構です。原文のメッセージを与えられた時間内に自分の言葉で伝えることを優先にこの訓練に臨んでください。なお、ここでは Retention（保持）と Reproduction（復唱）を併せて「リテンション」と呼んでいます。

2. 逐次通訳（日本語→英語）

聞こえてくる日本語を限られた時間内に英文にして発話します。リテンションで学習した英文の定着を目的としますが、思い出せない語彙がある場合は、他の英語の単語・表現を使っても結構です。原文（日本語）のメッセージを与えられた時間内に自分の言葉（英語）で伝えることを優先して、この訓練に臨んでください。

本テキストの目的、特長と学習方法

Unit 1	審議案件を提示する	6
Unit 2	意見を述べる	8
Unit 3	意見を求める	10
Unit 4	賛成する・納得する	12
Unit 5	承認する・承諾する	14
Unit 6	反対する・異議を唱える	16
Unit 7	承認しない・承諾しない	18
Unit 8	一部賛成する・一部反対する	20
Unit 9	確認する	22
Unit 10	確信する・懸念する	24
Unit 11	譲歩する・妥協する	26
Unit 12	条件を提示する	28
Unit 13	変更する・改善する	30
Unit 14	検討する	32
Unit 15	利点を指摘する・欠点を指摘する	34
Unit 16	理解する・誤解する	36
Unit 17	期限について話す	38
Unit 18	要求する・拒否する	40
Unit 19	審議をまとめる	42
Unit 20	感謝する・謝罪する	44
専門用語の索引		46

日本語：対外会議と社内会議を対象に、「主権者」を指す言葉を使い分けています。
 ・ 対外会議の場合：弊社、私ども、われわれ（相手側を含める場合）
 ・ 社内会議の場合：当社、わが社、われわれ

審議案件を提示する

ビジネス会議が開かれています。使用言語は英語です。「審議事項」が提示され、ディスカッションが始まりました。このユニットは「審議案件を提示する」です。

1. 日本語を参考にして、下記の単語リストよりもっとも適切な単語を選び、その記号を () に記入しなさい。

- (1) われわれの事業計画*の問題について話し合いを持ちます。
We will have a (①) on problems (②) to our business plan.
- (2) この会議の目的は、わが社の新プロジェクトの進捗に関して意見を交換することです。
The purpose of this meeting is to (③) views on the (④) of our new project.
- (3) 本日は、弊社の最新モデルについてご意見をお聞きするために参りました。
We are here today to hear your opinions (⑤) our (⑥) model.
- (4) 弊社は、商品の安全に関する試験結果が間違いないことを証明するつもりです。
We intend to (⑦) test results with (⑧) to the safety of our product.
- (5) 弊社の案は、その製品について競争優位*の観点から話し合いを持つことです。
Our plan is to (⑨) the product from a competitive advantage (⑩).

a. perspective	b. exchange	c. verify	d. regard	e. relative
f. discuss	g. progress	h. concerning	i. discussion	j. latest

Notes

- ・ 事業計画 (business plan)
事業の達成目的、目標、達成する計画・過程を示したものの。
- ・ 競争優位 (competitive advantage / superiority)
組織が競合他社をしのぐことを可能にする属性のこと。

2. Exercise



- 2-1 上記の5つの英文が順番に聞こえてきます。各英文を聞いた後、すぐにリテンションしなさい。
- 2-2 上記の5つの日本語が順番に聞こえてきます。各日本語を聞いた後、すぐに英文にしなさい。

3. 日本語を参考にして、与えられた英単語を並び替えて、英文を完成させなさい。

- (1) この会議は、懸案事項の解決策を見出すために開催されます。
[issues / held / to / solutions / pending / to find]
This meeting will be
- (2) 本会議は、緊急の問題を共同で解決することを目的としております。
[problems / our / aims to / urgent / jointly resolve]
This conference
- (3) わが社は、再建計画*提案を完成させる計画です。
[for / to finalize / restructuring / a proposal / our corporation / are planning]
We
- (4) 本日の議題は、海外事業の合理化*に関するものです。
[streamlining / overseas operations / the / is / of / regarding]
Today's agenda
- (5) 弊社の願いは、両社がSDGs*の尽力について意見の一致をみることです。
[on / a consensus / reach / SDG efforts / will / both companies]
It is our hope that

Notes

- ・ 再建計画 (restructuring/revival/reconstruction plan)
苦境に陥った組織を立て直すための方法、手順を示したものの。
- ・ 合理化 (streamlining, rationalization)
無駄を省き、能率的に目的が達成できるようにすること。
- ・ SDGs (sustainable development goals)
「持続可能な開発目標」のこと。2015年9月の国連サミットで採択され、2030年までに持続可能な世界を目指すための国際目標を指す。

4. Exercise



- 4-1 上記の5つの英文が順番に聞こえてきます。各英文を聞いた後、すぐにリテンションしなさい。
- 4-2 上記の5つの日本語が順番に聞こえてきます。各日本語を聞いた後、すぐに英文にしなさい。

意見を述べる

ビジネス会議が開かれています。使用言語は英語です。「審議事項」が提示され、ディスカッションが始まりました。このユニットは「意見を述べる」です。

1. 日本語を参考にして、下記の単語リストよりもっとも適切な単語を選び、その記号を () に記入しなさい。

(1) このコスト問題を解決するには、ただちに行動を取るべきだと弊社は考えております。

We think that action should be (①) immediately to (②) this cost problem.

(2) 企業間の誤解をどのように避けるかについて考慮することは、われわれにとって不可欠です。

It is vital for us to consider how to (③) a (④) between the corporations.

(3) 弊社は、市場浸透戦略*の調査が必要だと考えています。

We presume there is a need to (⑤) research on market (⑥) strategies.

(4) われわれの考えは、御社と合弁事業*を立ち上げることです。

Our idea is to (⑦) a (⑧) venture with your company.

(5) われわれの見解では、品質確保のための是正措置がとられるべきだということです。

In our view, a (⑨) measure should be taken to (⑩) quality.

a. penetration	b. corrective	c. establish	d. joint	e. settle
f. ensure	g. avoid	h. conduct	i. taken	j. misunderstanding

Notes

- ・市場浸透戦略 (market penetration strategy)
既存の商品・サービスを、既存の市場（顧客）に今以上に買ってもらうための戦略を指す。
- ・合弁事業 (joint venture)
複数の異なる組織が共同で事業を興すこと、およびその事業のこと。

2. Exercise



6-7

2-1 上記の5つの英文が順番に聞こえてきます。各英文を聞いた後、すぐにリテンションしなさい。

2-2 上記の5つの日本語が順番に聞こえてきます。各日本語を聞いた後、すぐに英文にしなさい。

3. 日本語を参考にして、与えられた英単語を並び替えて、英文を完成させなさい。

(1) わが社は、販売促進を加速する必要があると考えがちです。

[accelerate / our / to / we / promotion / sales / need]

We tend to think that

(2) 売り上げの観点から、本プロジェクトは営業利益*についてさらに検討する必要があります。

[operating profit / further / requires / study / on]

From a sales perspective, this project

(3) われわれの成長にとって、人材が重要であることを強調させていただきます。

[for / of / the importance / our growth / highlight / human resources]

We wish to

(4) 当社の考えは、グローバル・ソーシング*の長所と短所を調査しなければならないということです。

[have / the pros and cons / to be / global sourcing / of / investigated]

It is our belief that

(5) 当社は、率先してこれらの製品をカーボンニュートラル*にする計画を立てるべきです。

[a plan / in developing / to make / the lead / these products]

We should take carbon neutral.

Notes

- ・営業利益 (operating profit)
売上総利益（売上高から売上原価を引いたもの）から、販売費および一般管理費を差し引いた利益のこと。
- ・グローバル・ソーシング (global sourcing)
世界中から最適な企業を選択して調達すること。「世界最適調達」ともいう。
- ・カーボンニュートラル (carbon neutrality)
二酸化炭素 (CO₂) の排出量と吸収量とがプラスマイナスゼロの状態になること。
形容詞は carbon neutral である。

4. Exercise



8-9

4-1 上記の5つの英文が順番に聞こえてきます。各英文を聞いた後、すぐにリテンションしなさい。

4-2 上記の5つの日本語が順番に聞こえてきます。各日本語を聞いた後、すぐに英文にしなさい。